（社内SE(インフラ)のサンプル）

職 務 経 歴 書

20xx年xx月xx日現在

氏名　○○ ○○

■職務要約

株式会社○○○○○に入社後、約x年間社内システムの環境構築に従事し、主に外部のベンダーと要件定義や設計を行い、導入後の運用保守を担当。業務システムの仮想サーバ化や、全社PCの入れ替えなどの大規模なプロジェクトでリーダーやサブリーダーを務め、企画から全体の進行管理など一貫して携わってきました。結果として、サーバ運用コストxx％削減や社員の業務改善などに貢献しています。

■活かせる経験・知識・技術

・サーバの仮想化

・情報セキュリティ対策の企画、導入、運用経験

・全社PC入れ替えプロジェクトの経験

・システム要件定義、設計、ベンダーコントロール

・PC、その他システムに関する問い合わせ対応

■職務経歴

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 20xx年xx月～現在　　株式会社○○○○○ | | |
| 事業内容：生命保険  資本金：x千万円（20xx年xx月）　売上高：x億x千万円（20xx年xx月）  従業員数：x,xxx人　上場：未上場 | | 正社員  として勤務 |
| 20xx年xx月～現在　／　○○部 | 開発環境 | 規模 |
| 【プロジェクト概要】  処理能力低下を改善するための業務システムの仮想サーバ化。  予算：約xxx万円  【業務内容】  ・ベンダーの選定、折衝  ・要件定義、設計  ・プロジェクトの進捗管理  ・運用、保守メンテナンス、マニュアルの作成  【実績・取り組み】  ・導入後、消費電力の削減やサーバ更改コストのxx％削減に成功。  ・データ集計の時間をxx％短縮しています。 | 【言語】  Python  【OS】  AIX  Windows  【DB】  Windows Server  SQL Server | 全xx名  リーダー  （ベンダー含む） |
| 20xx年xx月～20xx年xx月　／　○○部 | 開発環境 | 規模 |
| 【プロジェクト概要】  約x年で全社PCを入れ替え。Windows7から10への切り替えと同時に全社員にノートPCを配布。社内ファイルの共有をクラウドへ移行。  予算：約x,xxx万円  【業務内容】  ・現状調査  ・ベンダー選定、折衝  ・PCの選定、調達  ・リプレイス（マスタPCの作成、データ移行など）  ・社内共有フォルダのクラウドへの移行  【実績・取り組み】  ・サブリーダーとして携わり、プロジェクト全体の進行を管理。予算内でスケジュールどおりに進行することに成功。  ・ベンダーとの調整を最低でも週2回のペースで行い、データ移行も大きなトラブルなく完了。  ・PC入れ替え後、全社のデスクトップ運用コストのxx％削減に成功。 | 【OS】  Windows | 全xx名  サブリーダー  （ベンダー含む） |
| 20xx年xx月～20xx年xx月　／　○○部 | 開発環境 | 規模 |
| 【プロジェクト概要】  リスク対応力の強化プロジェクトを実施。社外からの情報アクセス対策を行い、SSL-VPNを使って接続しなければアクセスができない環境を構築。  予算：約xxx万円  【業務内容】  ・社内向けの導入提案  ・ベンダーの選定  ・社外からのリモートアクセス環境の整備  ・社内向け情報セキュリティ共有会の開催  ・運用、保守メンテナンス  【実績・取り組み】  ・社員に向け事前にセキュリティ対策についての共有会などを開き、スムーズな導入につなげました。 | 【OS】  Windows  【DB】  SQL Server | 全xx名  メンバー |
| 20xx年xx月～20xx年xx月　／　○○部 | 開発環境 | 規模 |
| 【プロジェクト概要】  既存契約管理システムの運用・保守。  予算：約xxx万円  【業務内容】  ・アップデートに伴う改修  ・運用マニュアルの作成  ・保守メンテナンス、障害対応  【実績・取り組み】  ・運用マニュアルを作成し、担当が代わってもトラブルなく管理ができる環境を構築しています。 | 【言語】  Java  【OS】  Windows  【DB】  SQL Server | 全xx名  メンバー |

■資格

|  |  |
| --- | --- |
| 普通自動車第一種運転免許 | 20xx年xx月取得 |
| 基本情報技術者試験 | 20xx年xx月合格 |
| 応用情報技術者試験 | 20xx年xx月合格 |

■自己PR

＜複数のプロジェクトをこなすマルチタスク能力＞

機器やシステムに関する問い合わせに毎日のように対応しつつ、事業の拡大に伴う仮想サーバ化などの大規模プロジェクトに携わっています。ほかの業務をこなしながらも、ベンダーとの調整を最低でも週2回のペースで行い、要件定義やスケジュール管理を実施。また、社内向けの共有会なども行い、ルールの標準化や社員のシステム利便性向上に努めるなど、IT部門のミッションとして細かいことから大規模なことまで対応できています。

＜ビジネスの変化に合わせたシステムの環境構築力＞

ビジネスの変化や組織の変化に合わせたシステム環境の構築に尽力しています。処理能力が低下していた旧サーバを仮想化することで処理スピードを大幅に改善し、社員の業務改善やコスト削減に貢献。また社員数増加に伴い、コストと利便性を考慮したPC入れ替えプロジェクトも実施しました。入れ替えにあたり、社外のベンダーだけでなく社内上層部や各関係者と密にコミュニケーションをとりながら遂行。実施後も問題なく運用できています。

以上